

とみけいニュース

発行 第72号

発行元
富山経済会
発行日
2023年12月6日
編集
広報委員会

令和五年九月場所の大相撲観戦の東京への研修旅行は 18 名の参加でした。9/12 新幹線かがやきにて出発、第一ホテル両国にてランチ後、しばらく自由時間を過ごし、両国国技館へ各自で移動。イス席にて少々土俵までは遠いでしたが、迫力満点。朝乃山は負けましたがお相撲をととても楽しめました。夜は両国にてちゃんこ鍋料理でした。翌日は、貸切りバスにてレインボーブリッジ・ベイブリッジを通り、コニカミノルタでプラネタリウムを見て、昼に横浜中華街にて飲茶の昼食を楽しみました。その後バスにて東京駅周辺に移動をして 18 時半に富山着です。



☆池松会長と亀谷企画委員長

北海道ゴルフツアー 鈴木 孝

2023年7月12日 飴、奥村、小倉、嘉藤、久留、吉田、鈴木
の7名参加での7月15日までの、3泊4日の北海道珍道中の始まり
です。

札幌は、最初の3日間は曇り空で思っていたより気温は低く最終日の
新球場 BALLPARK では強風雨に見舞われ“ブルブル”の天気でした。

ホテルは、3泊とも大通り公園そばでの連泊（迷子防止になりました）
は大正解でした!!

夜食は取り敢えず松尾ジンギスカン、翌日は北海道の居酒屋、最終日は我らには似つかないイタリ
アン料理店で食事より店内の若い女性達への“チラ見”がメインディッシュでした。

奥村さんの指導でショッピングセンターでの夕張メロンを100個は買い占めたと思います。

新千歳空港土産コーナーでは観光客の多き事（買わなきゃ損状態でした）観光立県
全国1位を再認識しました。富山県、頑張れ。

嘉藤さん無事に帰って来れて良かったですね。そして久留さんに感謝・感謝です。

あ、そうだ！ゴルフツアーでの成績は忘れてしまいました。



富山市公設地方卸売市場の見学

(2023.10.31 第936回定例会)

早朝5時45分のまだ暗くて肌寒い駐車場での集合でしたが11名の皆さんが亀谷さんの案内で市場内を見学しました。
まずは青果部門で、6時からのセリ前でしたが、市場内はとても広く野菜の箱がたくさん並んでいて、5℃と15℃の保冷库があり以前より取り扱える種類も増加したそうです。
トマトやパイナップル等はまだやや青く、その他のとても新鮮な野菜や果物が箱詰めされていました。

青果の方の建物は建て替えされたばかりで新しく、明るくとっても広くクリーンな感じがしていました。そして箱詰めされた野菜の箱の上には、セリ後の番号札が置かれていました。

6時からセリが始まり、市場の卸売業者と番号を付けた帽子の仲卸業者の方が、指で値段を示して野菜ごと移動されていました。
もちろん、かねぶん青果の方も参加しておられました。
かねぶん青果さんの事務所の前には、購入された野菜・果物がたくさん置いてあり、保管されているものも1~2日で入れ替わるそうです。



水産の方は、入るとすぐに竹勘さんで竹内さんの元気な仕事姿が見えました。当日は一部小売りもされているもの(かに、ミギス、ゲンゲ、カキ、うなぎ、サバ等)もあり皆さんが購入されていました。このあとも県内の漁港から魚が入荷されるようでした。サバ、ウナギもさばかれていて、冷凍マグロの頭と尾をカットする様子も見ることができました。

今後、隣に2024年6月に水産棟が完成し、2026年に商業施設(スーパーマーケットや大型家具店)が誘致される予定と聞きました。

帰りは、朝7時過ぎで外も明るくなり亀谷さんから美味しいシャインマスカットのお土産をいただき解散となりました。



青果棟：地上2階、延床面積 約7,200 m²
水産棟： " " " 約4,700 m²
(令和6年6月竣工予定)

○卸売市場の三大機能

- ・大量の生鮮食料品などの能率的な集荷及び分荷
- ・適正で安定した価格の形成
- ・明確な信用決済

〔卸売市場の目的〕

1. 産地が全国に分布し、多数の農林水産業者がその生産に従事していること
2. 作況出回りが自然的要因により大きく左右されやすいこと
3. 様々な量・規格・品質のものが日々生産され、日々仕入れ、販売を要すること
4. 価格の変動も大きく、腐りやすく、貯蔵にも一定の限度があり、品目が極めて多種多様にわたること
5. 消費の多様化に伴いますます豊富な品揃えが必要となること

市議会議員になって

富山市議会議員 飯山勝彦



皆様からたくさんのご支援をいただき、市議会議員の職に就いて3年目になりました。家業の配管業も継続しておりますが、そちらにかける時間は今までの1/3程度になりました。1日のスケジュールを申し上げますと朝6時頃に起き、朝食をとり、7時には会社へ到着。書類の作成、仕事の段取りを済ませ従業員が出勤してくると、その日の打ち合わせをし、見送ってから一度自宅へ戻りスーツに着替え市役所へ出勤します。

議会等がない場合は午前中で仕事を終え、また自宅へ戻り、作業服に着替え配管の仕事を行います。配管業ではトイレが詰まった、水道が何処かで漏れている等、生活する上での困りごとが主ですが、市議の仕事も同様、困りごとが多く寄せられます。



ですが、スケールの大きさが全く違うので、私一人で解決できる問題は一割もなく、それ以外は会派の諸先輩議員にアドバイスをもらい、各担当部署の課長さん達と相談をして解決策を考えることが殆どです。市民が生活する上で、無くてはならない仕事であること、そして、とてもやりがいのある仕事だと実感しており、業を任せる人が見つければ、市議一本にてやっていきたいと思っています。(写真は飯山さんのHPのものです)



☆プロフィール☆

・昭和42年10月17日生まれ



富山市浜黒崎出身

高校卒業後はフレンチシェフを目指すも結婚を機に配管業に転職

2002年飯山建創を設立創業 2021年富山市議会議員に初当選

・モットー 熟慮断行 沈思して思索をめぐらす、一朝決断した後は強い意志で実行する

家和萬事興 中国の言葉ですが、「家の和、家族の和は多くの事が興る礎」という意味です。家のみならず、地域の和も多くの事を生み発展させる礎になると考えております



☆
☆
☆
☆

富山県農林水産総合技術センター・水産研究所の見学

(2023.10.18 第935回定例会)



ホテルグランテラス富山から約30分、滑川市高塚の海に近いところに水産研究所はあります。

会議室に入って富山県の水産業や水産研究所についての紹介を見ました。

富山湾の海底地形を北側から見ると、大陸棚が狭く、海岸から急に深くなる様子が分かります。富山湾は、平均深度610m、最大深度1,250mで、また富山湾の水は「沿岸表層水」「対馬暖流水」「海洋深層水」の3種類の海水によって構成されています。中でも海洋深層水は、年中2℃以下で一定で多くの栄養を含んでいます。

富山湾の海産物についてですが、湾の特徴的な構造が多様な海産物をもたらしてくれます。アジ・サバ・イワシ類・ブリ等の暖かい海に生息する生き物たちや、シロエビ・ホッコクアカエビ(甘エビ)・ベニズワイガニ等、深く冷たい海に生息する両方が富山湾で獲れます。

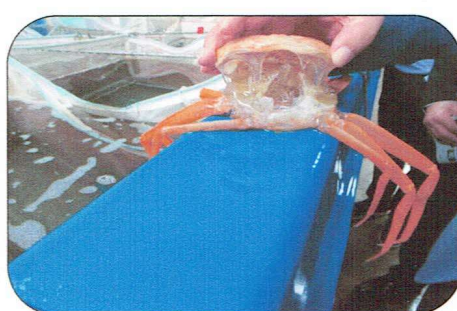
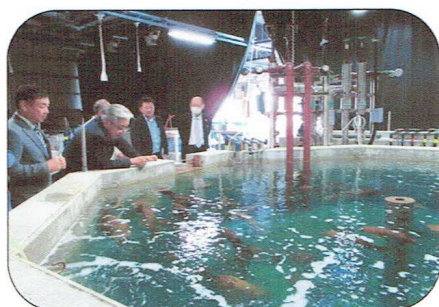
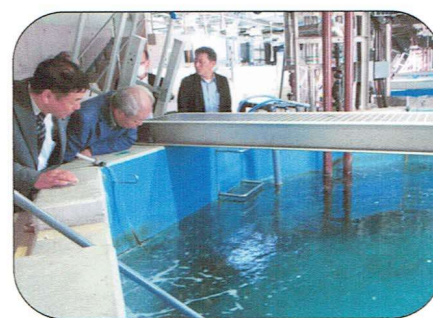
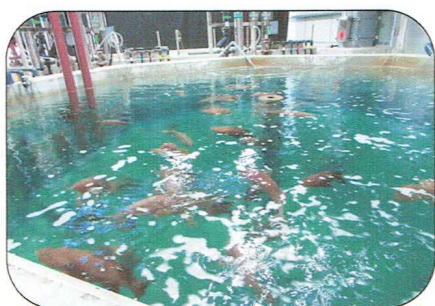
富山県の漁業の特徴は、イワシ・アジ・ブリ・イカ等の回遊魚を主に漁獲する定置網漁業が古くから盛んで、また深海性の魚介類が水揚げされていることも大きな特色です。年間漁獲量は、20,000トン前後で定置漁業が主です。漁獲される魚種としては対馬海流を回遊する多様な魚(マイワシ、アジ、スルメイカ、サバ、ホタルイカ、ソウダガツオ、カタクチイワシ、ツバイソ、フクラギ、カマス、カワハギ類、その他)が定置網で漁獲されます。



この水産研究所では、水産資源を守り、育てる技術開発を目指して、3つの課があります。

- 1) 海洋資源課では、主に科学的な根拠に基づく持続的な資源利用技術の研究開発を進めています。(資源生態の解明・モニタリング・漁況予報・急潮対策) 富山県のブリは不漁な時代もありましたが1990年から好転しましたが、2000年頃からは漁獲量が不安定になっています。
- 2) 栽培・深層水課は、主に「とる漁業」から「つくり育てる漁業」への転換を目指した効率の良い栽培漁業への転換を目指した効率の良い栽培漁業への技術開発を進めています。(キジハタ・アカムツ等)
- 3) 内水面課は、内水面で有用なサクラマス、サケ、アユ等の資源増大に関する研究開発と生物に配慮した多自然型河川づくりのための生育環境の調査研究をしています。

このあと、キジハタ・ベニズワイガニ、サクラマスと高級魚アカムツ(のどぐろ)の飼育棟を見学しました。



上:サクラマス水槽
県内で減少が深刻



中:田子所長

下:解散前

上下:キジハタ 3か月で7センチの成長の早い魚で、現在は15,000匹います。順次放流予定です。

ベニズワイガニ 上の写真は、カニが2匹いるように見えますが、下の方は、脱皮した殻で上部が脱皮後のカニです。